

授業科目名	障害児保育		担当教員名	大日方 重利
必修/選択	選択必修(幼稚園教諭2種免許/保育士資格)		開講学年・学期	3年 後期 (年間開講数 1講座)
科目区分			単位数	2単位
施行規則に定める科目区分等			授業方法/担当形態	演習 / 単独
			特記事項	
授業の到達目標	実際の現場の状況を踏まえ、障害をもつ子どもとその保護者を取り巻く現状の基本的な理解を深める。併せて、障害児保育実践の具体的な方法について、講義や事例検討及びグループワーク等を通じて習得する。			
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児保育の歴史を知る ・障害特性に対する理解を深める ・障害児へのアセスメント方法を学び、知識を得る ・障害に応じた支援のあり方について考える 			
テキスト	特定しないが、毎回レジュメもしくは資料を配付する。			
参考書・参考資料等	「よくわかる障害児保育」尾崎康子他著(ミネルヴァ書房)、「障害児保育」渡部信一他著(北大路書房)			
成績評価の方法	定期試験(60%)、小テスト・レポート(40%)			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	障害児保育の概論① ・障害児保育とは何か			
第2回	障害児保育の概論② ・障害特性			
第3回	障害児保育の概論③ ・障害児保育の仕組み			
第4回	障害児の特徴と保育の実際① ・知的障害とは ・知的障害児の心理と行動特性 ・知的障害児への支援			
第5回	障害児の特徴と保育の実際② ・自閉症とは ・自閉症児の心理と行動特性 ・自閉症児への支援			
第6回	障害児の特徴と保育の実際③ ・注意欠陥多動性障害とは ・注意欠陥多動性障害児の心理と行動特性 ・注意欠陥多動性障害児への支援			
第7回	障害児の特徴と保育の実際④ ・学習障害とは ・学習障害児の心理と行動特性 ・学習障害児への支援			
第8回	障害児の特徴と保育の実際⑤ ・視覚障害、聴覚障害とは ・視覚障害児、聴覚障害児の心理と行動特性 ・視覚障害児、聴覚障害児への支援			
第9回	障害児の特徴と保育の実際⑥ ・肢体不自由、言語障害、重複障害とは ・師弟不自由児、言語障害児、重複障害児の心理と行動特性 ・肢体不自由児、言語障害児、重複障害児への支援			
第10回	障害児保育の体制づくり ・総合保育とは ・保育園・幼稚園での支援体制 ・家族への支援			
第11回	保育現場の講師の講義①			
第12回	保育現場の講師の講義②			
第13回	保育現場の講師の講義③			
第14回	保育現場の講師の講義④			
第15回	保育現場の講師の講義⑤			
定期試験	定期試験			